

「あゝ上野駅」歌碑の移設について

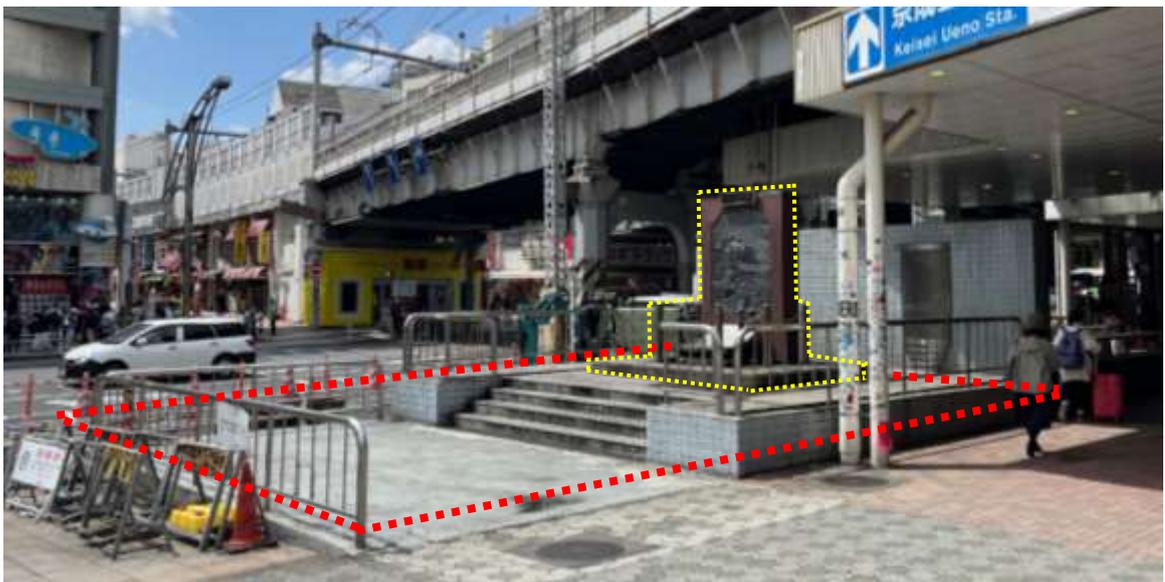
1 背景・目的

「あゝ上野駅」歌碑については、経年劣化のほか、ごみ等の放置による環境悪化が見られ、地元から移設を求める意見が大きくなっている。こうした中、付近の中央通りでは、東京都による歩道拡幅工事が進められ、今後、歩行者空間が拡充される予定である。そこで、歌碑をJR上野駅構内に移設することにより、駅前の快適な環境の創出及び歌碑の価値保全を図りながら、上野駅周辺におけるウォークブルな都市空間の創出に繋げていく。

2 歌碑の概要

(1) 設置場所

台東区上野7-1（JR上野駅広小路口前、JR敷地内の「電話の家」跡地）
※当該土地(赤色点線内)は、歌碑設置を目的として区がJRから無償で借りている。周縁部の柵、階段、ステージ状の空間は区が借りる以前からあるもの。



(2) 設置経緯

平成15年に、「あゝ上野駅」歌碑設立委員会により歌碑(黄色点線内)が設置され、本委員会と区との覚書に基づき、区が歌碑の寄付を受ける。

3 撤去・移設工事

(1) 移設予定先

J R上野駅構内 17番線ホーム向かい（旧18番線ホーム）



(2) 撤去移設時期

J Rとの調整により、令和7年度中に歌碑を撤去・移設する予定であったが、このたびJ Rから、移設先での防火区画工事に伴い移設時期を変更してほしい旨の依頼があった。これを受け、関係機関との調整を踏まえ、令和8年1月頃に撤去工事を実施し、その後、J Rの防火区画工事の進捗に合わせ、令和8年度中に移設工事を実施する。

4 跡地の検討

跡地については、上野駅周辺の価値向上やまちづくりに資する活用について検討しながら、土地所有者であるJ Rと跡地の取扱いについて協議していく。

5 今後の予定

令和8年1月頃	撤去工事
令和8年度	移設工事